



2003.7.8 JPNIC Open Policy meeting

JPNIC アップデート

2003年7月8日
IP事業部 穂坂 俊之

内容

- 前回のJPOPM以後の主な活動報告
- 統計情報
- 今後のアクション
- Q&A



活動報告



前回JPOPM以後の主な活動(1)

4

- APNICとのアドレス共有プール化の実装
 - 割り振りが、APNICのアドレスプールから行われます
 - アドレスの断片化を防ぎ、有効利用するため
 - 審議はJPNICで実施します
 - 指定事業者側から見た業務フローは変わりません
 - 当初2002年12月中に実施を予定
 - 他NIRとの足並みをそろえるため一時的に見送り
 - JPNICに現在割り振られているアドレスを使いきり次第実施予定
 - 現在のところ、8月頃の見通し

- ダウンストリームアロケーションの実装検討
 - 本日のミーティング内で別途ご報告いたします
- AS-IN/AS-OUT のWhois上での表示任意化
 - 7月15日より実施いたします
 - AS番号の申請時には、引き続きAS-IN/AS-OUTの情報が必要です
 - ご協力ありがとうございました

- PIアドレスの調査、整理
 - ERX(*)とからみ、過去にInterNIC (ARIN) から割り当てられたアドレスに関する調査を実施中
 - DB情報の不整合解消と、管理情報の整理が目的
 - 以下のアドレスブロックは、ERXに伴いARINからAPNICへ移管されたことに伴い、JPNICが情報のアップデートを行うことになりました
 - 150.1.0.0 – 150.100.255.255
 - 163.130.0.0 – 163.149.255.255
 - これらのPIアドレスの手続き方法については、随時ご連絡していく予定です

(*) ERX: Early Registration Transfer

歴史的な経緯によりARIN管理下となっているIPアドレスの管理を、適切な地域のRIRへ移管するプロジェクト

前回JPOPM以後の主な活動(4)



- APNICミーティングへの出席
 - 2月24日～28日 於:台北
 - オープンNIRミーティングでのプレゼンテーション
 - アドレスポリシーSIG等での発言
 - APNIC/ARINとの個別打合せの実施
 - NIRテクニカルワークショップの調整
 - ミーティングの詳細報告につきましては、以下のスライドをご参照ください
 - http://www.nic.ad.jp/ja/materials/ip/20030423/APOPM15report_rev.pdf

- TAO(通信・放送機構)受託調査案件
 - IPv6アドレスポリシーに関する調査研究受託
 - 3月末に報告書を提出
- レジストリシステム開発検討
 - 本日のミーティング内で別途ご報告いたします

- 各国レジストリ訪問
 - 1月末から2月にかけて、RIPE/NCC、APNIC、ARINの各RIR、TWNIC、KRNICの各NIRを訪問
 - レジストリシステム及びレジストリ業務に関するヒアリングと、IPv6ポリシーに関する調査を実施



- 指定事業者個別相談会
 - 4月23日に実施、9指定事業者の参加
 - 指定事業者とJPNICの業務担当者との間での、個別ケースに関する相談会
 - 主に審議に関する事項について意見交換を行いました
- APNICへのスタッフ派遣
 - 5月6日～6月26日
 - APNIC審議業務全体の把握、業務内容及び日本の状況に関する意見交換が目的



- 初めての試み
 - 指定事業者との個別相談会実施
 - ご参加いただいた指定事業者の方からは好評をいただきました。
 - 審議に関する疑問点の解消、意見交換をする場として、今後も継続的に実施していく予定です。
 - RIR/NIR訪問
 - 各組織の審議担当者、システム担当者との横のつながりを確保できました。
 - APNICへのスタッフ派遣
 - APNICの審議業務との差異を確認。
 - 今後JPNICの審議業務の見直しを図っていきます。

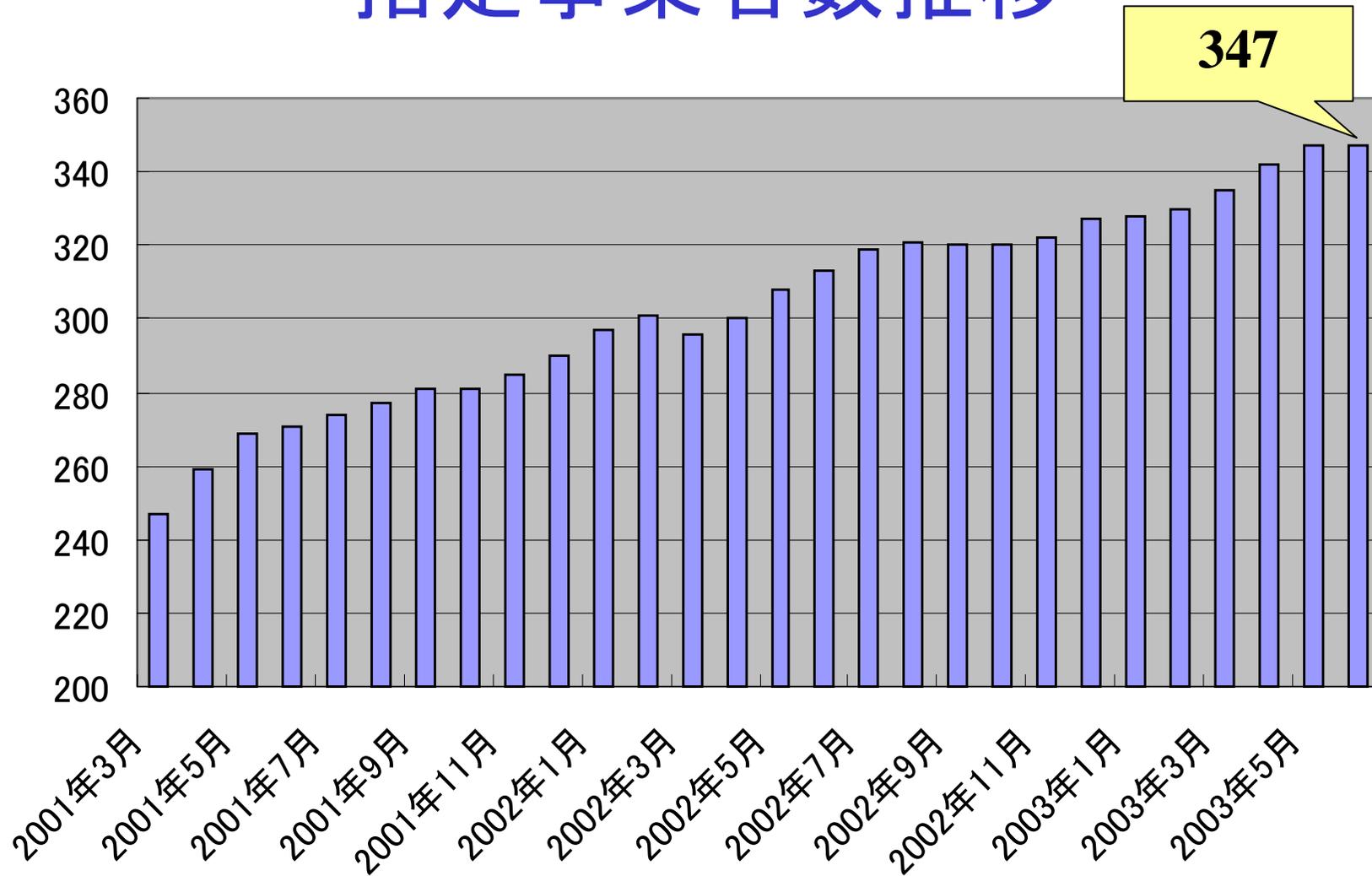


統計情報

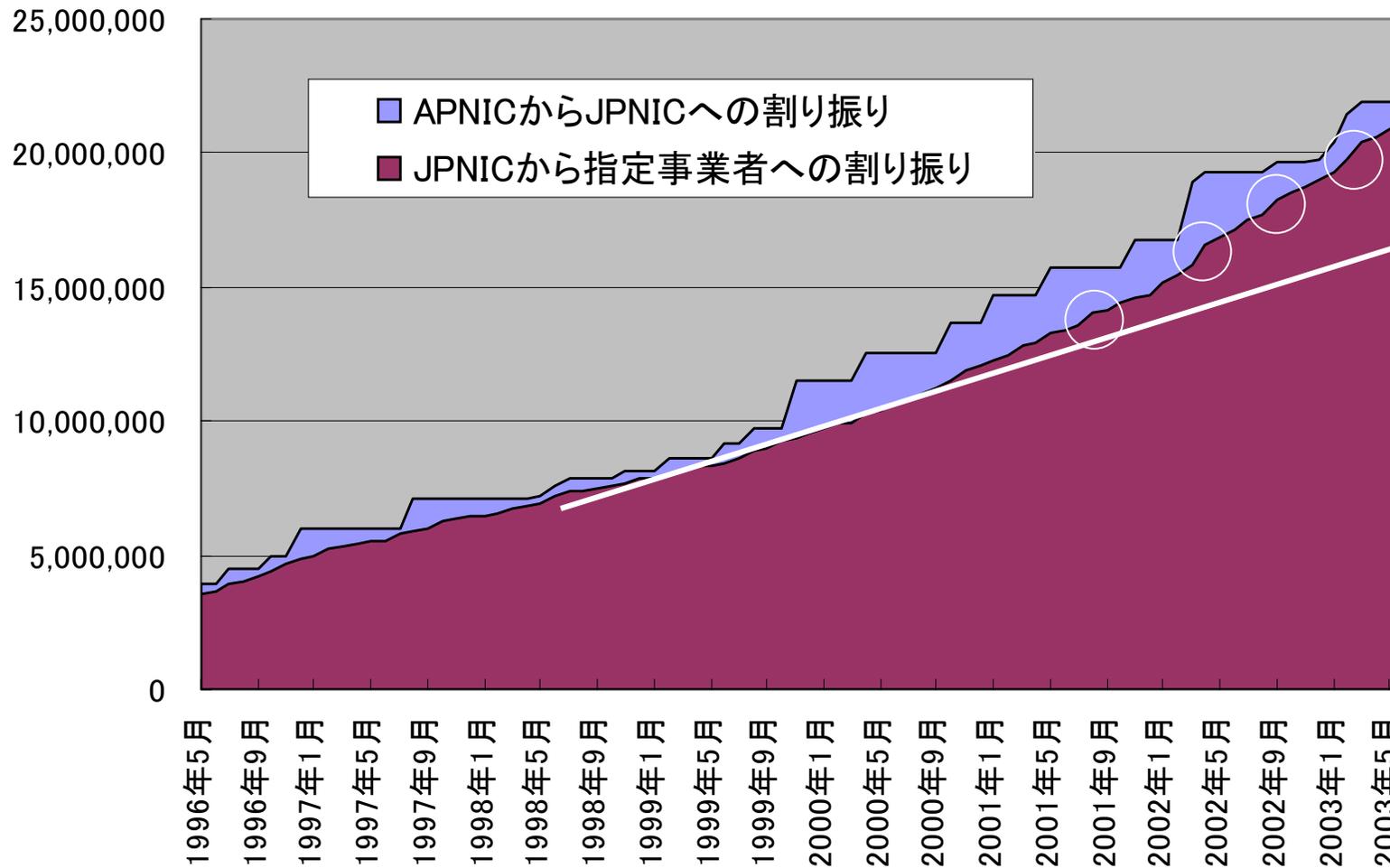
統計情報分析

- 指定事業者数推移
- IPv4アドレス割り振り状況
- 申請処理(割り振り、割り当て、審議)件数
- AS割り当て件数
- IPv6割り振り件数

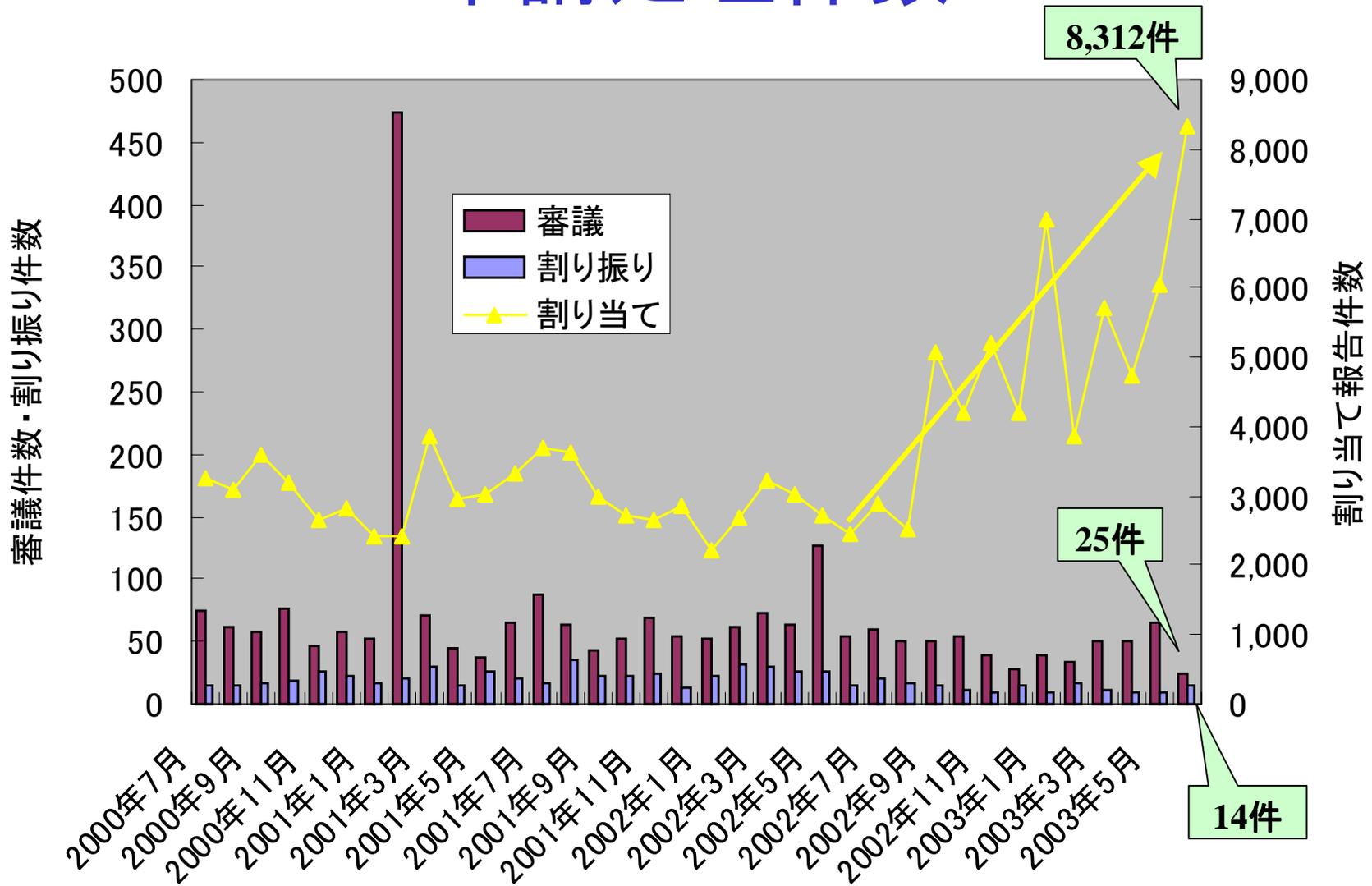
指定事業者数推移



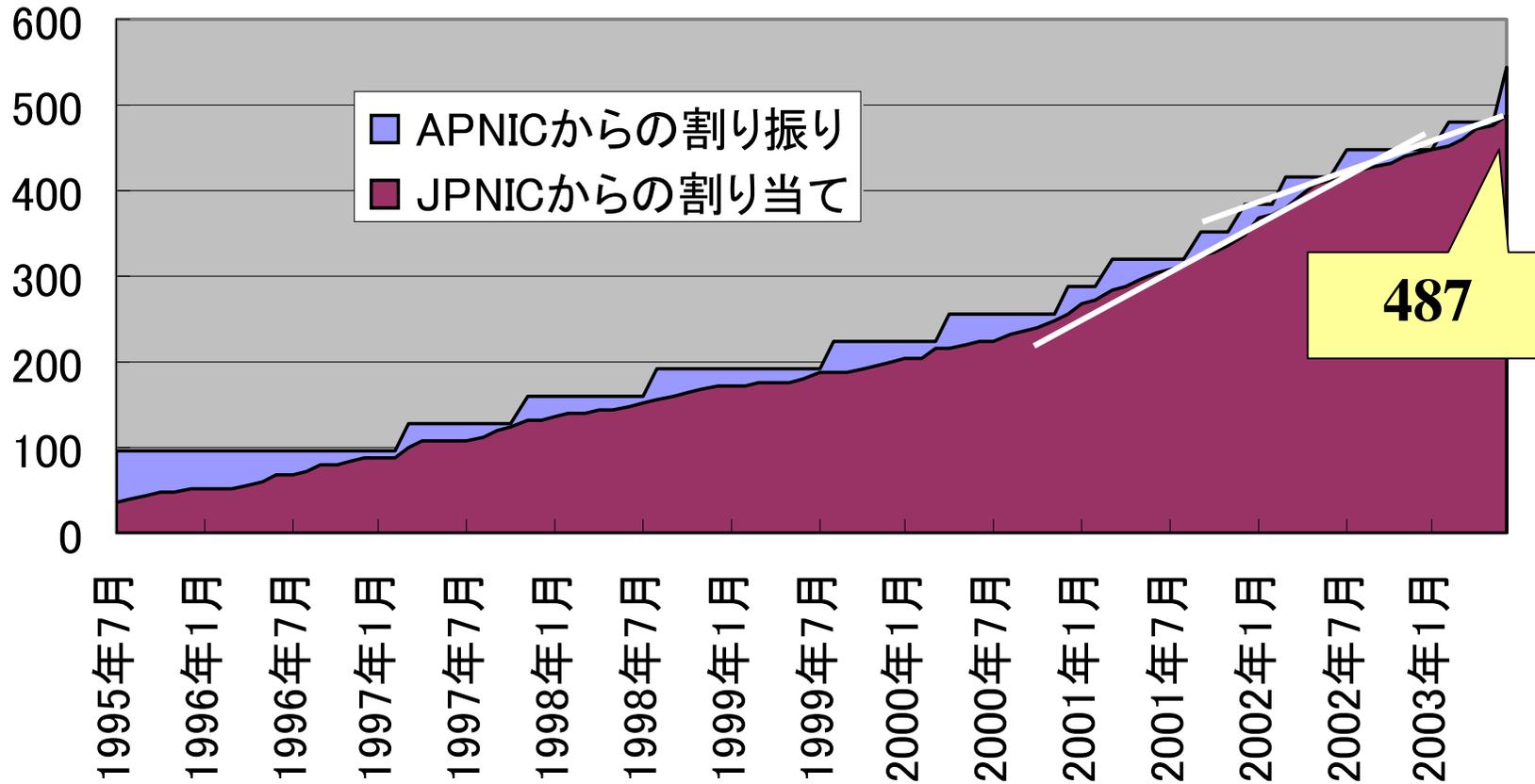
IPv4アドレス割り振り状況



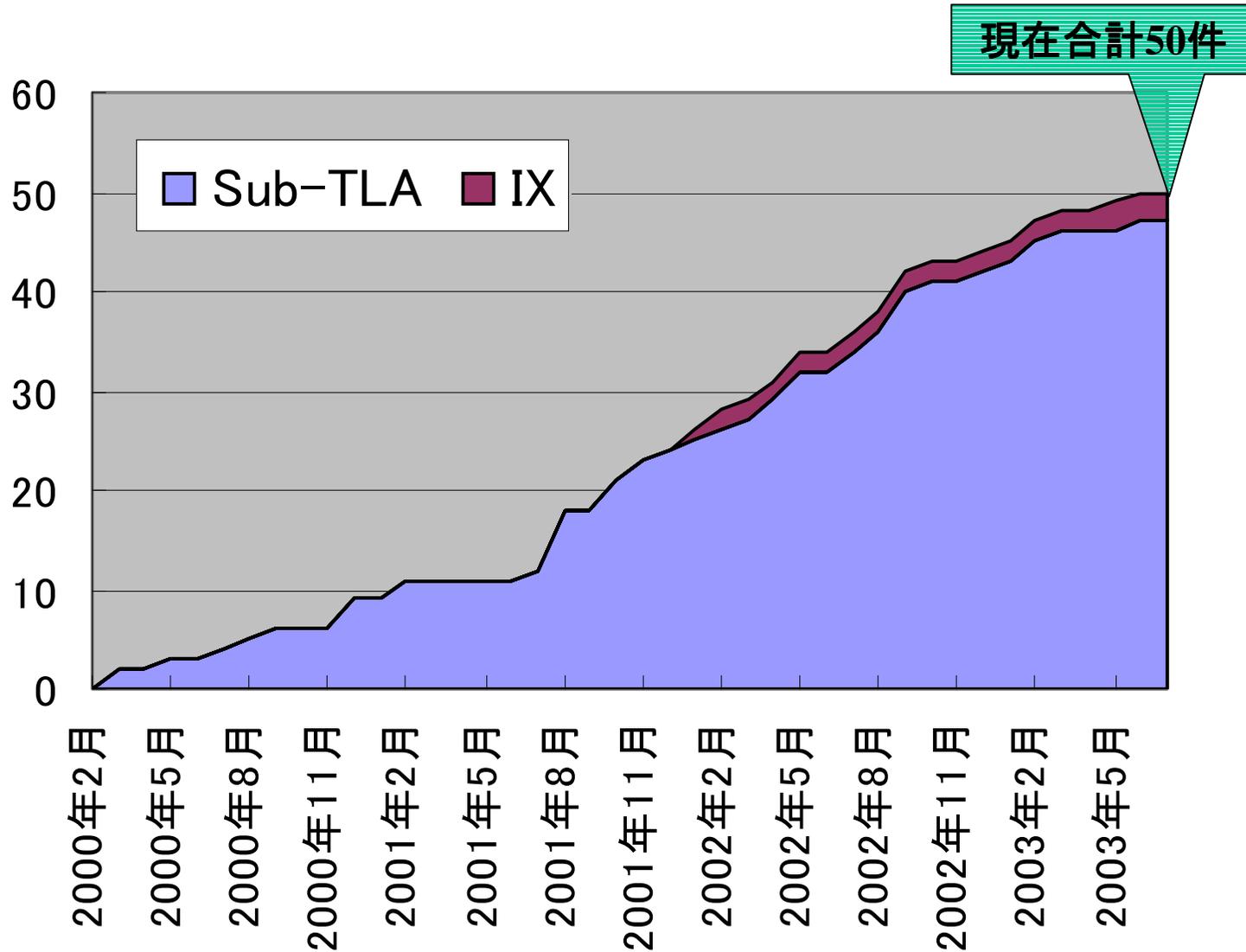
申請処理件数



AS番号割り当て件数



IPv6割り振り件数





今後のアクション

今後のアクション

- IPレジストリシステム要件定義
- IPv6業務の本格対応検討
- IP事業料金体系の見直し
- PIアドレスについての情報提供とERX対応
- Web、ドキュメントの見直し、改訂
- 個別相談会の実施
- 審議業務の見直し

Q&A

